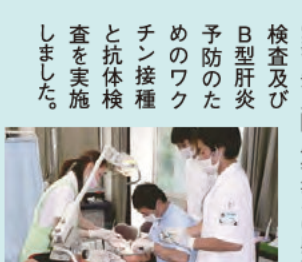


◎理学部ニュース

11月24 鹿児島大学解剖体慰靈祭が行われ、3年生の辻井利弥さんが学生代の串釣を述べた。式には、ご遺族をはじめ教職員、学生年代の約400名が参列し、一年間に解剖を受けたらぬ系統解剖51体、病理解剖28体、法医学解剖56体および開学以来の総数9378体の御霊に黙祷を捧げました。

1月17日・20日に離島巡回診療同行実習(宇永長部島)を実施しました。離島へき地包括の医療に関する高度の知識と幅広い支援方法を習得し、質的向上および離島き地医療に関わる人材の増加を目的として、平成25年度から実施しており、今年度は7回の同行実習を行いました。

●病院実習等医療機関に入りする学生に対して、学生や家族、実習生入院患者等への感染防止の措置として、麻疹等の抗体検査及びB型肝炎予防のためワクチン接種と抗体検査を実施しました。



離島巡回診療同行実習



解剖体慰靈祭

○医学部ニュース

11月6日 地域医療研究報告会を開催し「医学科学生や教職員が参加した。地域推薦卒業生1・3年生が出身地の地域医療を発表したほか、他他大学の医学部から連族、教職員、学生等約400名の参列のと執り行われ、この一年間「解剖を受けられた系統解剖51体、病理理解28体、法「解剖56体および開学以来の総数937体の御霊に黙祷を捧げました。また、医学科4年生の新谷彩乃さんが中辞を述べました。

12月17日、看護学専攻1、2年生約150名がキャンダルサービスを実施しました。鹿児島大学病院「初期体験実習に協力頂いた入院患者「クリスソソングを披露しました。

麻疹風疹水痘「流行性下痢炎の抗体検査及び「肝型肝炎予防のための「フチ「接種と抗体検査を実施しました。病院実習など医療機関に出入りする機会がある学生の免疫力の維持をはじめ「学生「家族や実習「学生「患者等への感染、さらには「学生自身が感染源となることとの防止措置として行われました。


キャンダルサービス


抗体検査

10月27日、平成22年度工学部福盛学生賞及び平成22年度前期学部長賞の授与式を行い、福井泰好学部長から表彰が行われました。対象は福盛学生賞14名、学部長賞33名でした。

11月20日、工学部体育祭を開催し、260名が参加しました。開催種目はフットサルで、大いに盛り上がり、学科の枠を越えて交流を深める良い機会になりました。

11月21日・23日、情報生体システム工学科学生が、かこしまITフタタ2011に、人物の足を検出し自動追跡する知能移動ロボットを出展し、来場者を前にデモを行いました。

1月27日、京都企業合同就職セミナー（オムロン株・株島津製作所、日本写真印刷株・株村田製作所の担当者がグループ形式で会社説明を行い、多くの学生が熱心に参加しました。応用化学工学科1号棟北側の学生生の庭を開放しています。休憩場所として

建築学科学生作品「木の構造体」が2台展示され、自由にくつろげる空間となっています。



工学部体育祭



京都企業合同就職セミナー

～2年生対象

4月～7月 ● 教養科目前期「キャリアデザイン」スタート

7月 ● 2年生対象進路ガイダンス

0月～翌年1月 ● 教養科目後期「キャリアデザイン」スタート

～3年生(修士1年生)対象

0月～翌年4月 ● 公務員・教員採用試験対策講座開設

6月上旬 ● 学生向け就職小冊子「就職支援ガイドブック」発行

6月15日 ● 第1回就職ガイダンス「就活スタートアップ」

9月中旬 ● 就職支援講座Ⅰ「グループディスカッション実践講座」

9月21日 ● 第2回就職ガイダンス「公務員希望者ガイダンス」

10月5日 ● 第3回就職ガイダンス「業界(企業)研究・自己分析」

10月19日 ● 第4回就職ガイダンス「理工系学生向けの就職活動」

11月16日 ● 第5回就職ガイダンス「鹿児島県内就職ガイダンス」

12月上旬 ● 学内合同企業セミナー(グループ形式)

[illegible]

1月上旬	●	第7回就職ガイダンス「面接対策&就活ストレス対処法」
2月上旬	●	福岡開催の合同企業セミナー参加バスツアー
2月上旬	●	第8回就職ガイダンス「グループディスカッション対策」
3月上旬～中旬	●	学内個別企業セミナーフェア（講義形式）
2月上旬	●	企業向け小冊子「求人のための大学紹介」発行
3月中旬3日間	●	就職支援講座Ⅱ「面接本番直前の模擬面接講座」
年 生（修士2年生）対象		
3月～翌年3月	●	学内個別企業説明会（随時）：3年生も対象
4月13日	●	公務員採用試験説明会（国、鹿児島県、鹿児島市等）
5月下旬	●	就活応援講座Ⅰ「未内定者へのアドバイス・相談会」
5月中旬	●	県外公立学校教員採用試験説明会
5月下旬	●	鹿児島県公立学校教員採用試験説明会
6月下旬	●	就活応援講座Ⅱ「公務員・教員受験者向け集団討議対策」
6月上旬	●	就職説明会（全職種の就職活動の進め方）

--	--	--	--	--

学 部 等	担 当 係 名	主 な 問 合 せ 内 容	電 話 番 号 (直 通)	
学生部教務課	共通教育係	共通教育の授業や履修	099-285-8825	
学生部 学生生活課	学生何でも相談室	困ったことや悩みの相談	099-285-7311	
	就職支援室	就職に関する相談・問合せ	099-285-7341	
	学生企画係	奨学金等の手続き	099-285-8154	
	課外活動係	サークル活動等	099-285-7320	
	経済支援係	入学料・授業料免除等	099-285-7033	
	生活支援係	学生寮等	099-285-7340	
財務部経理課	収入係	授業料の納入等	099-285-3355	
法文学部	学生係	学部の授業や履修、生活全般	099-285-7525	
教育学部	教務係・学生係	学部の授業や履修、生活全般	099-285-7713	
理学部	学生係	学部の授業や履修、生活全般	099-285-8025	
工学部	学生係	学部の授業や履修、生活全般	099-285-8232	
農学部	教務係・学生係	学部の授業や履修、生活全般	099-285-8531	
保健管理センター		健康診断や健康相談	099-285-7385	
医学部 歯学部	学 務 課	医学教務係	学部の授業や履修	099-275-5125
		歯学教務係	学部の授業や履修	099-275-6040
		学生サービス係	医・歯学部の学生生活全般	099-275-6727

The screenshot shows the Kansai University website. At the top, there is a banner for the "2015 International Open Campus" with the text "Kansai University 国際交流センター" and "2015 International Open Campus". Below the banner, there is a section titled "国際交流センター" (International Exchange Center) with a list of activities and a sidebar on the left containing various links and information. The URL "http://shushoku.kansai-u.ac.jp" is visible at the bottom.

剣道部は男子37名、女子8名で週6日活動しています。練習時間は2時間ですが、一人一人が課題をもって質の高い練習に取り組んでいます。先生の指導は月1回程度ですが、主将を中心にお互いに注意し合つて意識を高めています。毎月第3土曜日はOB稽古会が行われます。今年で創部57年目とあって多くの先輩方が参加し、いい刺激を受けています。

平成22年には様々大会で躍進しました。男子は8月の九州学生剣道大会で準優勝し、10月の第58回全日本学生剣道優勝大会でベスト8という快挙を達成しました。「国立大学で地道に励んできた自分たちの努力や練習により自信を持つことができた」と主将の北園 彬さん(理学部4年)。

みんな本気で取り組んでいますが、楽しく活動しているので気軽に見学に来てください。マネージャーも大募集です。これからも全国で上位に入れるように頑張りますので応援よろしくお願ひします。

〈剣道部ホームページ〉
http://www.geocities.jp/kagoshima_kendo/

全日本学生剣道優勝大会でベスト8

映画研究会は、男子15名、女子4名で毎週金曜日に活動しています。主な活動は部屋や映画館でいろいろなジャンルの映画を鑑賞し、議論したりしながら、それぞれ感性を高めています。毎年学祭では配給会社からフィルムを借りて映画上映を行っています。

平成22年はテレビ朝日主催の23歳以上の3分以内の映像コンテスト「Vidroom」にエントリーし、「キミと映画とハッピー」(監督/農学部4年北島雄太さん)が鹿児島県の地方大会でグランプリを獲得し、全国大会へ出場しました。今年の学祭でも上映しました。映像制作は、機材の管理が大変ですが、納得いく作品を作るために資金面をやりくりしながら部員一丸となって頑張っています。

活動は部室での映画研究をはじめ、食事も多いので気軽に参加できます。また撮影を通じていろいろな人に出会えたり、お気に入りのスポットを発見したりできるのも魅力です。新入生の入部をお待ちしています。

学祭のみこしもカメラがモチー...

室での映画研究をはじめ、食事に気軽に参加できます。また撮影を志す方にも、先輩や同好の士と交流する機会に恵まれ、いろいろな人に会えたり、お気に入りの作品を見たりできるのも魅力です。新入生をお待ちしています。

学祭のみしもカメラがモチーフ

TEACHER'S INTERVIEW

聴覚教材を用いて説明しています
3年時になると実習に加え、事例
など実践のかつ専門的な内容へと
深めていきます。一人一人違う対
応が求められるのでコミュニケーション
能力が重要ですが、あまり難

の制度改正に先がけ、特別支援教育が先行してオーストラリアのケインズ¹⁾とシドニー²⁾で研究された。主な研究テーマは発達障害児者への支援であった。特別支援教育を含む特別支援教育者を知ってもらうために鹿兒島県教育委員会と連携し、幼稚園・小中学校や受けるべき保護者や教員に招かれ、受けたい講演会や研修会も行方について講義に関しては、1年時は特別支援とは何かを教えます。発達障害の相相は多岐多様です。理

工学部機械工学科 准教授 片野田 洋

うために1年時に機械を分解・ス
ケッチさせるなど動機付けの実習
を行っています。2年時の応用数学
では、機械工学に関連の深い数学
を学習します。3年時には選択科
目としてコンピュータを使った設計

日産自動車は、工学部機械工学科の学生が、まず直達流動噴射（噴射）エンジンが専門である。機械の消耗しやうの部分や高温な部分、部品（自動車エンジン）のシリンドラ内壁にストロリングなど、銅や鉛の粒子など適切な金属の微粒子を高速で噴くように研究や耐熱性を高める溶接加工の技術をしている。溶接は火力発電設備の耐熱性、熱効率向上にも役立てられている。従来、燃料の消費量（二酸化炭素の排出量）が減少されなど、溶射は環境にやさしい技術です。

機械工学科とは、ええ機械に触れたいことがない学生も多く入学して

学生自身近頃ものをと義と聞かす、理解深めようとする勢いがある。勉強では深めたい部分ではなく結論に至るまでの過程をしっかりとならなくならずに、講義を十分ながらなくならずに積極的に質問して欲しい。4年生になると、研究に対する意欲が高まると、考へたぶんじかかっていますが、就職活動を含め2年生からすでに早い時期に自分自身を大きく広げたい。自己を知ることとは就職の近道です。

最後に、私の愛読書は「坂の上の雲」関連書籍です。